

地域振興部

1 まちづくり自治基本条例 6-1

(1) まちづくり自治基本条例推進事業

市民等が主体のまちづくりを進めるためのルールとなる「佐賀市まちづくり自治基本条例」の市民への周知啓発のため、市民向け啓発講座や職員研修を実施するとともに、市内全小学校の3年生の児童に漫画版の啓発パンフレットを配布し、啓発DVDと共に授業等での活用を図る。

○ 令和4年度啓発実績

ア 市民等への周知

i 出前講座、講演等

市民向け啓発講座：3回（145名）

ii 小中学校児童生徒への漫画版の啓発パンフレット配布

市内小学校3年生全児童に漫画版の啓発パンフレットを配布し、啓発DVDと合わせて、授業等での活用を図った。

iii 事業者向け労政だよりへの記事掲載

実施回数：1回（1月）

イ 職員研修

実施回数：2回（副課長級職員、新規採用職員）

別途、まちづくり自治基本条例周知強化週間を設定し、条例のポイントを全職員に周知した。（10月）

ウ 啓発用パンフレット（漫画版）の改訂

漫画版パンフレットを中学生を主人公にした内容に改訂し、令和5年度から市内中学2年生に配布する。

2 地域コミュニティ推進事業 6-1

まちづくり協議会の運営支援及び設立支援を行うことにより、住民自身による地域の活性化及び課題解決に向けた取り組みを進めた。令和4年度末現在、31校区でまちづくり協議会が設立されている。

また、多様な主体が自らの役割や連携のあり方について認識を深めるとともに、今後の事業の広がりや協働の可能性を見出し、実践につなげるため、まちづくり協議会をはじめ市民活動団体等が交流することを目的として「佐賀市地域づくり交流会」を開催するとともに、地域コミュニティサイト「つながるさがし」の運営を行った。

○設立状況

協議会名称		設立年月	協議会名称		設立年月
1	勸興まちづくり協議会	平成27年6月	17	新栄まちづくり協議会	平成26年5月
2	循誘まちづくり協議会	平成28年5月	18	若楠まちづくり協議会	平成30年7月
3	日新校区まちづくり協議会	平成28年6月	19	開成まちづくり協議会	平成27年3月
4	赤松まちづくり協議会	平成29年7月	20	諸富町まちづくり協議会	平成24年7月
5	神野まちづくり協議会	平成26年6月	21	春日まちづくり協議会	平成27年2月
6	西与賀まちづくり協議会	平成26年5月	22	春日北まちづくり協議会	平成27年3月
7	嘉瀬まちづくり協議会	平成24年2月	23	川上校区まちづくり協議会	平成24年9月
8	巨勢まちづくり協議会	平成26年1月	24	松梅まちづくり協議会	平成30年9月
9	兵庫まちづくり協議会	平成26年3月	25	富士まちづくり協議会	令和3年11月
10	高木瀬まちづくり協議会	平成28年7月	26	南川副まちづくり協議会	平成26年6月
11	北川副まちづくり協議会	平成25年2月	27	西川副まちづくり協議会	平成26年3月
12	本庄まちづくり協議会	平成23年11月	28	博愛の里中川副まちづくり協議会	平成26年3月
13	鍋島まちづくり協議会	平成28年3月	29	大詫間まちづくり協議会	平成29年7月
14	金立まちづくり協議会	平成24年3月	30	東与賀まちづくり協議会	平成25年6月
15	久保泉まちづくり協議会	平成30年7月	31	久保田まちづくり協議会	平成26年3月
16	蓮池まちづくり協議会	平成29年6月			
未設立校区			三瀬		

3 市民活動推進 6-1

(1) 市民活動推進事業

① 情報の提供

市民と行政との協働を行っていくために、市民と情報を共有する。同様に、市民活動団体の情報を把握・整理し発信する。

市報や市ホームページによる広報及び各種の広報媒体による情報提供を行う。

② 協働推進窓口

「佐賀市まちづくり自治基本条例」や「参加と協働をすすめる指針」の全庁的な理解を深め、市民等との協働による社会や地域の課題解決の取り組みを進める全庁的な体制を構築するため、佐賀市の全部署（学校・公民館を除く）に協働推進窓口を設置し、窓口担当者として協働推進員を配置している。

(2) 市民活動補償制度

安心して市民活動を行うことができるように、市民活動を補償対象とする保険契約を締結し、市が保険料を全額負担することにより、市民が行うボランティア活動中の事故に対して傷害補償及び賠償責任補償を行う。

① 市民活動補償制度の特徴

ア 市内に活動拠点を置く市民活動団体の年間を通じて計画的・継続的に実施し、広く公共の利益を目的とした市内における自発的な無報酬の活動が対象

イ 補償対象となる人は指導者や活動者、活動を伴う参加者で、単なる観覧者や活動を伴わない参加者などは除く

ウ 保険料は市が全額負担

エ 申し込みや事前登録手続きは不要

オ スポーツ活動や、活動地と自宅等の往復途上時の事故などは対象に含まない

② 令和4年度事故受付件数

傷害事故 31件、賠償責任事故 6件

(3) 市民活動拠点運営事業（市民活動プラザ）

① 市民活動プラザ設置の趣旨

佐賀市の市民活動の拠点施設として、多様な市民活動を育成及び支援すること及び市民活動に関する情報の収集及び提供に関することを目的として設置した。運営管理については特定非営利活動法人佐賀県CSO推進機構を指定管理者とし、市民組織主体の施設運営と市民活動支援を行っている。

② 貸出施設の利用案内

ア 申し込み 使用日の属する月の4カ月前の月の初日からインターネット又は市民活動プラザ窓口で受付

イ 休館日 年末年始（12月29日から翌年1月3日まで）

ウ 利用時間 午前9時から午後10時まで

③ 会議室等の利用料金について

ア 会議室

種 類	数	単位	利用料金
大会議室 (36人程度)	1	1時間	2,500円 (500円)
中会議室 (18人程度)	3	1時間	1,500円 (300円)
小会議室 (12人程度)	3	1時間	1,000円 (200円)

※ 利用料金欄の()は市民活動目的利用の場合

イ その他の設備

種 類	数		利用料金
貸ブース (活動共同スペース)	6ブース		月 5,000円
ロッカー	大	5個	月 500円
	中	42個	月 300円
	小	48個	月 200円
レターケース	198団体分		無 料

※ 活動共同スペース、ロッカーの年間利用料金を4月に前納すると、9割の金額

ウ コピー機

種 類	内 容	利 用 料 金	
コピー機	白黒	A4・B5	5円/1枚
		A3・B4	10円/1枚
	カラー	A4・B5	30円/1枚
		A3・B4	50円/1枚

エ 印刷機 ※用紙持参

種 類	内 容	利 用 料 金
印刷機	製版	50円/1枚
	印刷	1円/1枚 (0.5円/1枚)

※ ()は市民活動利用登録団体の場合

オ 市民活動プラザの利用状況

項 目	令和3年度実績	令和4年度実績
利用者数	39,673人	47,295人
利用登録団体数	591団体	609団体
活動共同スペース貸出数	6ブース	6ブース
ロッカー貸出数	95個	79個
レターケース貸出数	109個	91個
相談支援件数	169件	107件
情報収集・発信件数	4,678件	4,731件

(4) 市民活動プラザにおける市民活動支援のための事業

市民活動プラザや市民活動について広く一般市民に向けて発信し、施設の利用促進や市民活動に対する関心を高め、佐賀市の市民活動の裾野を広げ活性化につなげることを目的とし、事業を実施する。

事業名：市民活動プラザフェスタ

令和4年度実績

① 主な内容

- ・市民活動団体による体験コーナー及びマルシェ
- ・市民活動団体を紹介するラジオの公開録音
- ・バルーンアーティストによるバルーンワークショップ及びSDGs講演会
- ・スケートボード体験会

② 開催日

令和4年11月12日（土）10時～16時

③ 来場者数

1,485人

(5) 佐賀市市民活動応援制度「チカラット」

市民活動団体の活動基盤の強化を図り、市民のまちづくりへの参加と実践をすすめるために、市民活動団体が行う公益的な事業に対して補助金を交付する。

令和4年度実績

① 補助率、補助限度額

ちかっと部門 補助対象経費の2/3以内、上限100,000円

※総事業費150,000円以下の事業が対象

カラット部門 補助対象経費の2/3以内、上限300,000円

② 交付実績

交付事業 20事業（団体）

（ちかっと部門：8事業、カラット部門：12事業）

交付確定額 3,561,088円

（ちかっと部門：725,956円、カラット部門：2,835,132円）

4 公民館・農村環境改善センター・コミュニティセンター

5-4

(1) 施設の整備・運営

佐賀市では、市民の生涯学習や社会教育の推進及び地域コミュニティ活動の拠点として、公民館・農村環境改善センター・コミュニティセンターを設置している。

① 施設の設置状況

種 類	該 当 施 設	運 営 形 態
公民館 (32 館)	勸興、循誘、日新、赤松、神野、西与賀、嘉瀬、巨勢、兵庫、高木瀬、北川副、本庄、鍋島、金立、久保泉、蓮池、新栄、若楠、開成、諸富町、春日、春日北、川上、松梅、富士、三瀬、南川副、西川副、中川副、大詫間、東与賀、久保田	直営
農村環境改善センター (2 施設)	東与賀、久保田	直営
コミュニティセンター (2 施設)	富士南部、富士北部	指定管理者 (富士南部：富士町内野自治会、富士北部：富士町中原区)

② 施設の管理運営

公民館（農村環境改善センター・コミュニティセンター含む）の管理運営を行い、地域の拠点として、親しみやすく利便性の高い施設となるよう必要な整備を進め、市民が集い、学び、つながる場としての機能向上を図る。

(2) 利用時間

午前 8 時 30 分から午後 10 時まで

(3) 休館日

毎月第 3 日曜日、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）

(4) 利用実績（公民館及び農村環境改善センター）

（単位）利用件数：件、利用者数：人

年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度
利用件数	51,410	49,105	41,536	45,720	50,514
利用者数	701,903	635,310	423,883	451,408	559,491

5 誰もが親しめる市民スポーツの充実 5-5

(1) 生涯スポーツの推進

① スポーツ少年団育成事業

スポーツ少年団は日本最大の青少年スポーツ団体で、小学生を中心に、中学生、高校生まで加入できる。

佐賀市スポーツ少年団に対し補助を行うとともに、事務局として団の運営を支援し、少年団の普及と育成及び活動の活性化を図り、青少年の健全な育成に資する。

○佐賀市スポーツ少年団状況（令和4年度実績）

登録状況	登録団 43 団 ・ 団員 755 人 ・ 指導者 132 人
主な活動	市スポーツ少年団大会（7.9月）4種目 30チーム 498人 親子シップス交流大会（12月）22チーム 176人

② スポーツきっかけづくり推進事業

年齢や性別、体力、障がいの有無に関わらず、だれもが気軽に楽しめるニュースポーツの特長を活かし、地域スポーツの普及促進の手段の一つとして、ニュースポーツ用具の整備、貸出等を行うとともに、佐賀市スポーツ推進委員と連携を図りながら各地区で出前講座等を行い、ニュースポーツの指導・普及に努める。

職員出前講座	参加者数	種目
小・中学生・高校生対象（5回）	397人	いごてだま、スカットボール、モルック、バウンドテニスなど
一般・高齢者等対象（7回）	99人	いごてだま、スカットボール、ボッチャ、カーレットなど

③ 総合型地域スポーツクラブ支援事業

総合型地域スポーツクラブとは、多世代、多種目、多志向の3つの多様性を柱とし、地域住民により自主的・主体的に運営されるスポーツクラブである。市は連絡会を開催し、各クラブの状況把握及び広報支援をすることで会員拡大を図る。

令和4年度会員数 6クラブ 1,166人

④ スポーツ推進委員協議会活動推進事業

スポーツ推進委員相互の連絡連携を密にするとともに、スポーツ推進委員の資質の向上と地域での実技指導等の活動を円滑にするため、市はスポーツ推進委員協議会の活動に対し補助等の支援を行う。協議会は、自主的活動、自主的運営の体制づくりを確立するため、理事会、総務委員会、研修委員会、事業委員会の各専門委員会を定期的で開催し、各委員会等での協議・研修をふまえて市民スポーツの推進のための各種活動を行う。

○スポーツ推進委員数 112人

○各種会議等（理事会、総務委員会、研修委員会、事業委員会）

○研修会（定例研修会、女性委員研修会）

○自主活動（佐賀市まなざしスポレク祭、佐賀市研究大会の開催、佐賀県実技研修会、佐賀県研究大会への参加）

○バルーンフェスタ、さが桜マラソンへの支援

○市老人クラブ連合会ニュースポーツ講習

⑤ スポーツ推進審議会

本市のスポーツ行政に反映させるため、審議会を開催し佐賀市のスポーツ推進に関し、スポーツに造詣の深い方々に専門的立場から調査、審議、建議していただく。

○佐賀市スポーツ推進審議会委員 16人

○スポーツ推進審議会の開催 1回

⑥ さが桜マラソン大会開催事業

佐賀新聞社、佐賀陸上競技協会、佐賀県、佐賀市、神埼市の五者で、平成25年度にフルマラソンとして生まれ変わった「さが桜マラソン」を開催する。沿線の住民及び事業所に対して十分な周知と協力を依頼し、広報等による市民の機運醸成、ボランティアの確保・管理や、参加者及び来訪者の心に残る大会とするためのおもてなしを行う。

○さが桜マラソン2023 令和5年3月19日(日)開催

区分	出走者数	完走者数	完走率
フルマラソン	6,699人	6,179人	92.2%
ファンラン	1,117人	1,110人	99.4%

・ボランティア数 約2,600人

⑦ スポーツボランティア登録・養成事業

スポーツを「ささえる」人材を市スポーツボランティアとして登録し、ボランティアが活躍できる環境を提供する。また、ボランティアの魅力・やりがい、存在意義を伝えることにより、さが桜マラソンやSAGA2024国スポ・全障スポへのボランティア参加の機運醸成を図るための「佐賀市スポーツボランティア講演会」を開催する。

○佐賀市スポーツボランティア登録者数 65人

(2) 競技スポーツの推進

① 佐賀市スポーツ協会との連携事業

公益財団法人佐賀市スポーツ協会(市スポ協)は、地区体育(スポーツ)協会の育成、競技種目協会等の育成、選手の強化、大会の開催などの事業を通し、市民の体力向上とスポーツ精神の高揚を図り、市民の健全な心身の発展に取り組む団体である。市スポ協に補助金を交付することにより、市スポ協と連携して佐賀市の体育・スポーツの健全な普及・発展を推進する。

○令和4年度加盟団体 地区29種目等34

○主な事業 ・各種大会選手派遣費補助(63件) ・各種スポーツ教室開催(15教室)

・各種スポーツ大会開催(2大会)

② 市民スポーツ大会開催事業

市民のスポーツに参加する意欲と関心を盛り上げ、スポーツが生活の中に密着し、健康で明るい郷土づくりに寄与するため、市民スポーツの祭典として開催する。

市内各会場において競技を行い(競技によっては県民スポーツ大会の予選を兼ねる)、小学校区及び地区対抗で得点を競う。

○令和4年度 第75回市民スポーツ大会(7月)

・19競技31種別を実施 ・参加者 4,930人

③ 校区対抗駅伝大会開催事業

市と市スポ協が主催し、各地区体育（スポーツ）協会に参加を募り大会を運営する。駅伝競走に親しむことにより、健康と体力の維持・増進を図り、各地区対抗での順位を競う。また、市民に大会情報を提供し、見てもらうことによりスポーツに対する関心を高める。佐賀市千潟よか公園周辺において、6区間、23.3 kmで開催。

○令和4年度校区対抗駅伝大会（1月）22チーム 217人参加

④ 県民スポーツ大会への参加

県民スポーツ大会に参加することにより、競技力向上を図る。また、市民に大会情報を提供し、見てもらうことによりスポーツに対する関心を高める。

開催地は、県内を4ブロックに分け、持ち回りで開催。

10月第3土曜日・日曜日、20競技33種目で開催。

○令和4年度 第75回県民スポーツ大会 ※23年連続60回目の優勝

・19競技32種目に参加 ・監督、選手数 546人 ・役員数 30人

⑤ 各種スポーツ大会開催補助事業

スポーツの競技大会は、参加する競技者にとって日ごろの練習の成果を発揮する場であると同時に、市民にとってはアスリートの姿を目にすることができる絶好の機会となり、競技力の向上や競技人口の増加等にもつながる。生涯スポーツ、競技スポーツどちらにおいても推進を図っていくために必要な支援で、スポーツ大会開催団体へ補助金を交付し、大会の円滑な運営を図る。補助を通して、より充実した大会が開催されることにより、スポーツへの参加を促し、周知啓発に資する。

○令和4年度実績

大会名	参加者数
土井旗・土井杯争奪思斉館柔剣道大会（4・5月）	中止
むつごろうCUP車椅子バスケットボール大会（6月）	中止
ムツゴロウ杯卓球バレー交流大会（7月）	中止
佐賀県北部連合尚武会演武大会（9月）	中止
三瀬旗少年剣道大会（9月）	342人
富士しゃくなげ湖ハーフマラソン大会（11月）	795人
郡市対抗県内一周駅伝大会（2月）	450人

⑥ スポーツ合宿推進事業

市内に宿泊し合宿を行うアマチュアスポーツ団体に、宿泊費を補助する。

また、佐賀市スポーツキャンプ誘致・交流推進協議会で国内外のトップレベルチーム等の合宿・キャンプの受入を行い、練習環境の整備や選手と市民の交流事業を実施するほか、各種団体への誘致活動や合宿・キャンプ受入にかかるおもてなし力向上に取り組む。

○令和4年度実績

補助金交付団体（5団体）	延べ宿泊数 761泊
代表・プロチーム等キャンプ	社会人ボート部合同合宿

○佐賀市スポーツキャンプ誘致・交流推進協議会の活動

・合宿・キャンプ誘致プロモーション活動

- ・合宿・キャンプ等の受入れ及び受入れ時の交流
- ・おもてなし力向上に関する取り組み
- ・合宿・キャンプ誘致、受入に係る情報の収集・発信、機運醸成

⑦ スポーツ指導者育成事業

ジュニア期は生涯を通じてスポーツと関わる習慣を身につける重要な準備期であることから、勝利至上主義を見直し、スポーツのあり方や適正な指導方法を指導者、保護者に啓発する必要がある。

少年スポーツ指導者や保護者に対して、ジュニア期におけるスポーツのあり方等についての講演会や研修会を開催し、指導に関する最新の情報を習得し、少年スポーツ指導における正しい指導法確立を支援する。

○令和4年度実績

講演会・研修会名	内 容
第1回少年スポーツ指導者研修会『選手主体のコーチングが人間を育てる』 令和4年8月23日 ・参加者 22人	・「少年スポーツ概論」 ・「プレーヤーズ・センタード・コーチング」
佐賀市・佐賀市スポーツ少年団 少年スポーツ指導者・保護者研修会 令和5年3月4日 ・参加者 19人	・「スポーツで子供を育てるということ」

⑧ 各種大会出場補助事業

スポーツ活動をする本市の学生の活躍を祈念し、激励することと、経費の一部に対して補助を行う。

- ・各種大会出場補助金（高校） 4件
- ・小中学生各種スポーツ大会等出場激励金 105件

⑨ アスリート育成支援事業

競技スポーツの推進を目的として、県や関係機関と連携し、アスリート育成のための支援をすることで、競技力向上を図る。市外・県外の高校生が入寮し、競技に打ち込める環境を提供することで、競技力向上が図られ、市内在住の高校生と共に切磋琢磨することで、競技全体のレベルアップを図る。

⑩ プロスポーツチーム連携事業

佐賀市をホームタウンとする佐賀バルーンズ、交流宣言を締結したサガン鳥栖をはじめとする県内プロスポーツチームと連携し、街なかでスポーツ体験イベントを実施することで、市民にスポーツのすばらしさを伝えてスポーツ実施のきっかけづくりとともに県内プロスポーツチームの認知度を高め、チームを応援、支える意識を高める。また、人の流れを街なか呼び込み地域の活性化を図る。あわせて SAGA 国スポ 2024 の機運醸成につなげる取組みを実施し、来年開催の大会の周知を図る。

○スポテン S A G A 2022（11月）

プロスポーツ選手のトークショー、3×3 バasketボール大会、エクストリームスポーツパフォーマンス・試乗体験、スポーツトレーナーによる投げ方教室、国スポ・全障スポ競技体験等を実施した。

⑪ 佐賀バルナーズ連携事業

株式会社佐賀バルナーズ（旧：株式会社サガススポーツクラブ）と締結した連携協定に基づき、佐賀市をホームタウンとして活動する佐賀バルナーズと連携した各種事業を実施する。

○子育てママのスポーツ教室

佐賀バルナーズのコーチ、選手、マスコットを講師に未就学児とその母親を対象とした託児付きスポーツ教室を実施する。

○佐賀バルナーズ「夢」先生

佐賀バルナーズの現役選手2名が市内中学校3校を訪問し、夢をテーマに授業を行う。

○アウェー戦パブリックビューイング

令和4年度は、会場に近く足を運びやすい市民のファンを掘り起こして、集客支援を図るため、試合会場近隣の高木瀬公民館と若楠公民館でパブリックビューイングを開催した。

○佐賀バルナーズマッチスポンサー

ホームゲーム1節2試合を冠試合として協賛し、市民招待や市のPRを実施し、応援機運醸成を図る。

○佐賀バルナーズB1リーグ戦ホームゲーム特典及び値引きチケット販売等業務

SAGAアリーナで開催されるB1リーグ戦ホームゲーム前売りチケットに、特典付帯及び値引き設定をし、販売する。

○佐賀県プロバスケットボール振興協議会への負担金拠出

県内プロバスケットボールチームと連携して、スポーツを活かした地域づくり、スポーツ文化の裾野拡大を図ることを目的とする官民連携の協議会に負担金を拠出し、プロバスケットボールチームと市民との交流事業等を実施する。

⑫ サガントス交流宣言事業

佐賀市・サガントス交流宣言に基づき、市のPRやサガン鳥栖のファンの拡大などを目的として各種事業を実施する。

○サガン鳥栖マッチスポンサー（9月）

ホームゲーム1試合のマッチスポンサーを務め、各種イベントの実施や応援用のクラブバナーを作成し、本市のPRを行う。

○地域担当選手配置

サガン鳥栖の中野伸哉選手（久保田町出身）を、本市主催のイベントや市事業の広報への出演担当として配置し、佐賀市を盛り上げる。

○巡回サッカー教室

サガン鳥栖のOB及びコーチが市内小学校5校を訪問し、サッカーの競技人口の拡大とスポーツ好きな子どもを増やすことを目的としたサッカー教室を開催する。

○サガン鳥栖「夢」先生

サガン鳥栖の現役選手2名が市内中学校3校を訪問し、夢をテーマに授業を行う。

(3) スポーツ施設の整備と活用

① スポーツ施設の整備

市民が日常生活の中で、いつでも気軽にスポーツ施設を利用できるよう、施設の環境整備を進める。

② スポーツ施設の管理・運営

市民が、快適にスポーツや運動に親しむことができるように、利用者の視点に立ったサービスや利便性の向上に努めるとともに、利用者が安全かつ公平に利用できるよう適正な管理・運営を行う。

また、指定管理者制度の導入を図り、民間の能力を活用した住民サービスの向上と施設の効果的な運営に努める。

③ 施設のネットワーク化及び情報提供

市民がインターネットを活用してパソコンや携帯電話から体育施設の空き状況の確認や利用申込等ができる「公共施設予約システム」を運用し、身近なスポーツ施設の情報を発信している。

④ 学校体育施設の開放

市民のもっとも身近にある学校体育施設を有効活用し、スポーツ活動や地域のふれあいの場として、学校教育に支障のない範囲で一般に開放する。佐賀市内の 52 校において、学校体育施設開放運営委員会により管理を行っている。

また、市内の小学校 10 校のグラウンド及び中学校 1 校のテニスコートに夜間照明施設を設置し、利便性向上に努めている。

○ 体育施設一覧

名 称		施 設 の 概 要
体育館	佐賀勤労者体育センター	アリーナ35m×31m バレーボール・バスケットボール2面(ミニバスケット対応可)、バドミントン8面、フットサル、卓球台14台、2階:軽スポーツ、卓球台2台
	市立体育館	アリーナ33m×37m バレーボール・バスケットボール2面(ミニバスケット対応可)、バドミントン8面、トレーニング室、卓球台21台
	諸富文化体育館	アリーナ42m×34m バレーボール・バスケットボール2面、バドミントン6面、ミニテニス6面、トレーニング室、ステージ 座席数1,294席、卓球台21台
	大和勤労者体育センター	アリーナ30m×35m バレーボール・バスケットボール2面、バドミントン6面、2階:卓球台5台
	三瀬勤労福祉センター	バレーボール2面、バドミントン3面、フットサル、剣道4面、卓球台5台
	スポーツパーク川副体育センター	アリーナ42m×28m バレーボール3面、バスケットボール2面、バドミントン6面、フットサル、卓球台18台
野球場	市立野球場	両翼93m、中堅120m 磁気反転式スコアボード 屋内ブルペン
グラウンド	市民運動広場	野球1面、ソフトボール1面、サッカー1面 夜間照明
	西神野運動広場	ソフトボール1面、少年野球1面、ゲートボール、グラウンド・ゴルフ
	嘉瀬川河川敷北グラウンド	野球4面
	諸富公園多目的広場	野球1面、ソフトボール2面、サッカー1面 夜間照明(4月~10月)
	大和中央公園自由広場	野球2面、ソフトボール4面 夜間照明
	春日運動広場	野球1面、少年野球2面、ソフトボール2面、グラウンド・ゴルフ
	富士運動広場	野球1面、ソフトボール1面 夜間照明
	三瀬グラウンド	野球1面、ソフトボール2面 夜間照明
	スポーツパーク川副多目的広場	野球2面、ソフトボール4面、サッカー2面 夜間照明
	川副運動広場	野球1面、ソフトボール1面、グラウンドゴルフ
	東与賀運動公園運動広場	野球1面、ソフトボール1面 夜間照明
	久保田グラウンド	野球1面、ソフトボール1面、サッカー、グラウンドゴルフ、陸上競技等 夜間照明
	健康運動センター多目的グラウンド	野球2面、ソフトボール4面、サッカー2面 夜間照明
	健康運動センターサッカー・ラグビー場	人工芝グラウンド1面(夜間照明)、天然芝グラウンド1面、管理棟(更衣室等)
テニスコート	市立テニスコート	砂入り人工芝コート8面 夜間照明
	諸富公園テニスコート	クレーテニスコート2面
	大和中央公園テニスコート	全天候型ハードコート2面(夜間照明)、クレーテニスコート2面
	春日運動広場多目的コート	クレーテニスコート4面
	東与賀運動公園テニスコート	人工芝テニスコート2面・クレーテニスコート2面(夜間照明) ゲートボール場4面
武道館等	市立弓道場	近的射場10人立、遠的射場6人立
	諸富文化体育館多目的室	柔道1面
	スポーツパーク川副武道館	剣道場2面、柔道場2面、弓道場近的射場3人立
	富士運動広場屋内練習場	剣道1面、卓球台4台
	スポーツパーク川副トレーニングハウス	バラエティールーム、トレーニングルーム、ミーティングルーム
東与賀運動公園スポーツルーム	第1体育室、第2体育室 卓球台5台	
相撲場	富士運動広場相撲場	屋根付き相撲場
プール	三瀬プール	25m 5コース(内1コース徒歩用)
	スポーツパーク川副市民プール	50m 8コース
	健康運動センター健康運動館(温水プール等)	メインプール(25m 7コース)、可動床・流水プール、こども用プール、ジャグジー スタジオ、トレーニングルーム、浴室、多目的室
水上競技場	富士しゃくなげ湖水上競技場	管理棟、艇庫、リギング広場、常設コース(ボート・カヌー各4コース) ※ボート(1,000m×8レーン)、カヌー(500m×9レーン)等の各専用レーンに変更可能

○ 体育施設別利用状況

施設 分類	施設名	区分	令和3年度			令和4年度		
			件数	人数	計	件数	人数	計
体 育 館	佐賀勤労者体育センター	個人利用	3,185	7,272	46,477	3,226	6,377	48,640
		団体利用	3,997	39,205		3,781	42,263	
	市立体育館	個人利用	4,595	9,321	49,871	3,995	8,651	44,210
		団体利用	2,891	40,550		2,420	35,559	
	諸富文化体育館	個人利用	0	0	41,804	0	0	44,933
		団体利用	2,067	41,804		2,083	44,933	
	大和勤労者体育センター	個人利用	2,359	3,440	30,674	2,725	3,498	33,827
		団体利用	2,053	27,234		2,102	30,329	
	三瀬勤労福祉センター	個人利用	177	1,195	3,632	193	1,399	4,479
		団体利用	113	2,437		108	3,080	
スポーツパーク川副体育センター	個人利用	0	0	19,971	0	0	23,457	
	団体利用	2,166	19,971		2,283	23,457		
グ ラ ウ ン ド	市立野球場	一般	67	5,074	10,644	84	6,173	12,374
		高校生以下	85	5,570		66	6,201	
	市民運動広場	野球	43	427	27,470	49	624	29,730
		ソフトボール	57	1,084		59	1,015	
		その他	562	25,959		561	28,091	
	西神野運動広場	野球	60	1,271	11,732	49	970	10,529
		ソフトボール	8	329		12	768	
		その他	222	10,132		217	8,791	
	嘉瀬川河川敷北グラウンド	野球	416	952	1,568	407	1,032	1,273
		ソフトボール	15	171		0	0	
		その他	249	445		241	241	
	諸富公園多目的広場	野球	60	2,025	20,357	45	1,691	24,127
		ソフトボール	103	1,644		92	1,462	
		その他	290	16,688		329	20,974	
	スポーツパーク川副多目的広場	野球	226	4,976	31,390	192	6,610	33,579
		ソフトボール	56	3,694		61	3,853	
		その他	1,028	22,720		826	23,116	
	川副運動広場	野球	157	14,365	20,294	160	13,660	20,205
		ソフトボール	0	0		0	0	
		その他	339	5,929		326	6,545	
大和中央公園自由広場	野球	421	15,923	21,310	439	14,763	22,841	
	ソフトボール	112	3,436		106	2,420		
	その他	48	1,951		70	5,658		
春日運動広場	野球	297	4,051	7,632	302	4,549	10,327	
	ソフトボール	37	546		50	736		
	その他	272	3,035		314	5,042		
富士運動広場	野球	118	2,410	5,785	97	1,940	5,455	
	ソフトボール	2	50		5	160		
	その他	46	3,325		64	3,355		
三瀬グラウンド	野球	86	4,233	4,952	80	3,980	5,574	
	ソフトボール	1	100		0	0		
	その他	79	619		58	1,594		
東与賀運動公園運動広場	野球	498	13,886	19,565	450	16,828	23,952	
	ソフトボール	14	138		8	161		
	その他	248	5,541		267	6,963		
久保田グラウンド	野球	95	1,981	9,913	98	2,701	12,398	
	ソフトボール	2	11		10	113		
	その他	282	7,921		346	9,584		

施設 分類	施設名	区分	令和3年度			令和4年度		
			件数	人数	計	件数	人数	計
テ ニ ス コ ー ト	市立テニスコート	個人利用	15,390	36,330	43,587	10,197	25,561	33,414
		団体利用	181	7,257		159	7,853	
	諸富公園テニスコート	個人利用	479	3,657	3,657	496	5,227	5,227
		団体利用	0	0		0	0	
	大和中央公園テニスコート	個人利用	1,957	3,535	9,959	1,663	3,008	8,116
		団体利用	911	6,424		829	5,108	
	春日運動広場テニスコート	個人利用	0	0	10,403	0	0	8,142
		団体利用	614	10,403		605	8,142	
	東与賀運動公園テニスコート	個人利用	0	0	7,468	0	0	7,069
		団体利用	1,676	7,468		1,496	7,069	
武 道 場 等	市立弓道場	個人利用	7,423	7,423	11,538	7,998	7,998	12,288
		団体利用	187	4,115		187	4,290	
	諸富文化体育館多目的室	個人利用	0	0	4,084	0	0	4,718
		団体利用	331	4,084		333	4,718	
	スポーツパーク川副武道館	個人利用	328	328	7,820	332	332	9,692
		団体利用	1,687	7,492		1,972	9,360	
	富士運動広場屋内練習場	個人利用	0	0	140	0	0	450
		団体利用	3	140		17	450	
	スポーツパーク川副トレーニングハウス	ハコエティールーム	568	6,508	7,082	758	7,299	7,789
		ミーティングルーム	66	574		69	490	
	東与賀運動公園スポーツルーム	個人利用	0	0	4,749	0	0	7,062
		団体利用	599	4,749		772	7,062	
	市立体育館トレーニング室	個人利用	7,717	7,717	7,717	5,722	5,722	5,722
	諸富文化体育館トレーニング室	個人利用	3,758	3,758	3,758	4,095	4,095	4,095
	スポーツパーク川副トレーニングルーム	個人利用	3,723	3,723	3,723	3,311	3,311	3,311
	三瀬プール	個人利用	0	0	1,373	0	0	0
		団体利用	114	1,373		0	0	
	スポーツパーク川副市民プール	個人利用	0	0	0	0	0	973
		団体利用	0	0		40	973	
富士しゃくなげ湖水上競技場	個人利用				0	0	1,044	
	団体利用				61	1,044		

6 佐賀市健康運動センター 3-4

(1) 施設の設置

佐賀市では、運動を中心とした活動や交流を通じて、市民の健康増進及びスポーツの推進に寄与するため、佐賀市健康運動センターを設置している。

(2) 施設の概要

- ① 所在地 佐賀市高木瀬町大字長瀬 2553 番地 (Tel 36-9309)
- ② 敷地面積 97,517.70 m² (サッカー・ラグビー場 37,546.25 m²を含む)
- ③ 延床面積 5,201.01 m²
 - ※ 健康運動館 4,769.23 m² (1階 4,529.18 m²、地下 240.05 m²)
 - ※ サッカー・ラグビー場管理棟 431.78 m²
- ④ 総事業費 『健康運動館・多目的グラウンド』 27 億 9500 万円 (用地費含む)
(地域総合整備事業債〈ふるさとづくり事業〉)
『サッカー・ラグビー場』 10 億 4100 万円 (用地費含む)
(緊急防災・減災事業債等)
- ⑤ 施設内容 『健康運動館』
温水プール (25m、可動床、子ども用、ジャグジー)、トレーニングルーム (各種トレーニング機器有)、スタジオ、入浴施設、更衣室、管理室、多目的室
『多目的グラウンド』
グラウンド(夜間照明設置)、ウォーキングコース (2 コース)
『サッカー・ラグビー場』
天然芝グラウンド 1 面、人工芝グラウンド 1 面 (夜間照明設置)、管理棟 (ミーティング室、シャワー室有)
『駐車場』
健康運動館南側駐車場 (203 台: 多目的駐車場 8 台を含む)
サッカー・ラグビー場駐車場 (334 台: 多目的駐車場 4 台を含む)
サッカー・ラグビー場第 2 駐車場 (210 台: 多目的駐車場 5 台を含む)
- ⑥ 竣工 平成 16 年 5 月 10 日 (建設期間 平成 13~15 年度の継続事業)
※ サッカー・ラグビー場は、平成 26 年 3 月 31 日 (平成 24~25 年度の継続事業)
- ⑦ 供用日 平成 16 年 5 月 11 日
※ サッカー・ラグビー場は、平成 26 年 4 月 5 日
- ⑧ 特徴 敷地北西側に位置する佐賀市環境センター (焼却炉) の余熱利用施設
※ サッカー・ラグビー場を除く

(3) 利用時間

午前 9 時から午後 9 時まで (平日有料エリアは午後 9 時 30 分まで延長)

- ① 多目的グラウンド 4 月 1 日~10 月 31 日 午前 6 時から午後 9 時まで
11 月 1 日~ 3 月 31 日 午前 7 時から午後 9 時まで

② サッカー・ラグビー場

ア 天然芝グラウンド 火、水曜日 5月～8月 午後3時から午後7時まで
 4月、9月 午後2時から午後6時まで
 10月～3月 午後1時から午後5時まで
 土、日曜日 午前9時から午後5時まで

※ 天然芝グラウンドの利用時間については、1日原則4時間

イ 人工芝グラウンド及び管理棟 午前9時から午後9時まで

(4) 休館日

毎週月曜日、年末年始（12月29日～1月3日）

(5) 管理運営

佐賀市で指定管理者制度を導入した最初の施設であり、現在は4期目の指定期間（2019～2023）を迎えている。指定管理者は運動指導や施設管理に関して専門的な能力を有するサガン・ドリームス／健康科学研究所／古賀商事グループを指定し、施設の管理運営の全般を任せている。

(6) 有料エリアの利用実績

年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
営業日数	310	300	290	286	307
幼児	6,627	6,447	4,308	3,207	4,209
小中学生	13,728	13,348	7,664	8,339	11,188
大人	72,855	71,063	52,396	41,018	50,605
65歳以上	73,776	70,418	55,755	41,625	54,051
しょうがい者・介助者	22,047	22,509	18,276	12,451	15,714
総利用者	189,033	183,785	138,399	106,640	135,767

※ 有料エリアは、プール、トレーニング室、スタジオ等の個人の利用料金が設定されたエリア

(7) 多目的グラウンドの利用実績

年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
件数	640	604	535	625	548
人数	34,808	32,824	21,398	24,877	24,488

(8) 多目的室の利用実績

年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
件数	147	108	93	106	139
人数	2,036	2,198	2,013	1,884	1,773

(9) サッカー・ラグビー場（人工芝、天然芝）の利用実績

施設名	令和3年度		令和4年度	
	件数	人数	件数	人数
人工芝グラウンド	534	43,554	588	45,074
天然芝グラウンド	117	11,320	103	10,069

※天然芝グラウンドは平成26年8月から供用開始

7 三重津海軍所跡の保存・整備・活用に関する事業 5-6

佐賀市の「三重津海軍所跡」を構成資産に含む「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」が平成 27 年 7 月に世界遺産一覧表に記載された。

この「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」は、幕末から明治期にかけての日本の急速な近代化の原動力となった産業遺産及び近代化遺産で構成されており、8 県 11 市に分布する 23 資産が 1 つの群として、世界遺産としての価値を有している。「三重津海軍所跡」は、幕末期の造船分野における試行錯誤の実験段階の取り組みを具体的に証言するものとして、その構成資産になっている。

本市では、世界遺産登録の目的である資産の管理保全及び次世代への継承を実現するため、構成資産が所在する 8 県 11 市で構成する「『明治日本の産業革命遺産』世界遺産協議会」に加盟し、構成自治体や国（内閣官房）と連携を図りながら、世界遺産委員会の勧告に沿った世界遺産の保存・整備・活用のための取り組みを実施している。

平成 29 年度には、世界遺産と史跡の保全措置や整備・活用の方向性を一体的に示した「三重津海軍所跡の保存・整備・活用に関する計画」を策定しており、この計画に基づき各種事業を進めている。

(1) 保存事業

地下遺構の保全強化のため、地下水位等のモニタリング調査を令和元年度から開始した。また、史跡指定地内の駐車場を史跡外に移転整備し、令和 2 年 10 月から本格供用を開始した。

(2) 整備事業

「三重津海軍所跡の保存・整備・活用に関する計画」及びガイダンス施設整備の方針を示した「三重津海軍所跡ガイダンス施設基本計画」をもとに史跡現地と、隣接する佐野常民記念館を活用したガイダンス施設の一体的な整備を行い、来訪者に双方を循環し見学することを促すことにより、三重津海軍所跡への理解を深めてもらうことを目指している。

平成 30 年度に史跡現地及びガイダンス施設整備の基本設計、令和元年度にガイダンス施設整備の実施設設計を行い、令和 2 年度当初からガイダンス施設整備工事を本格的に開始した。ガイダンス施設については、館名を佐野常民記念館から「佐野常民と三重津海軍所跡の歴史館」と改め令和 3 年 9 月 25 日にオープンした。

令和 4 年度から史跡の現地整備に本格的に着手し、有明海沿岸道路・有明早津江川大橋下部の土地を史跡として追加指定するとともに、地下水位等のモニタリング調査や平成 30 年度以降の発掘調査の成果を反映させるため現地整備の追加基本設計を行った。令和 5 年度には追加指定地内に含まれる民有地の公有地化及び現地整備の実施設設計を行い、令和 6 年度から整備工事に着手する。

(3) 活用事業

世界遺産を適切に保全し、次世代に引き継ぐためには、その歴史遺産に対する市民の理解と継続的な保全活動への参加が不可欠である。そのため、市民団体や企業等との協働体制のもと、定期的な意見交換や史跡周辺の清掃活動を行うとともに、広報活動や講座・イベントの開催、パンフレットや子ども向け学習教材の配布などにより、市民の理解増進に取り組んでいる。

また、遺構の多くが地下に保存されている三重津海軍所跡では、来訪者に正しく歴史や価値

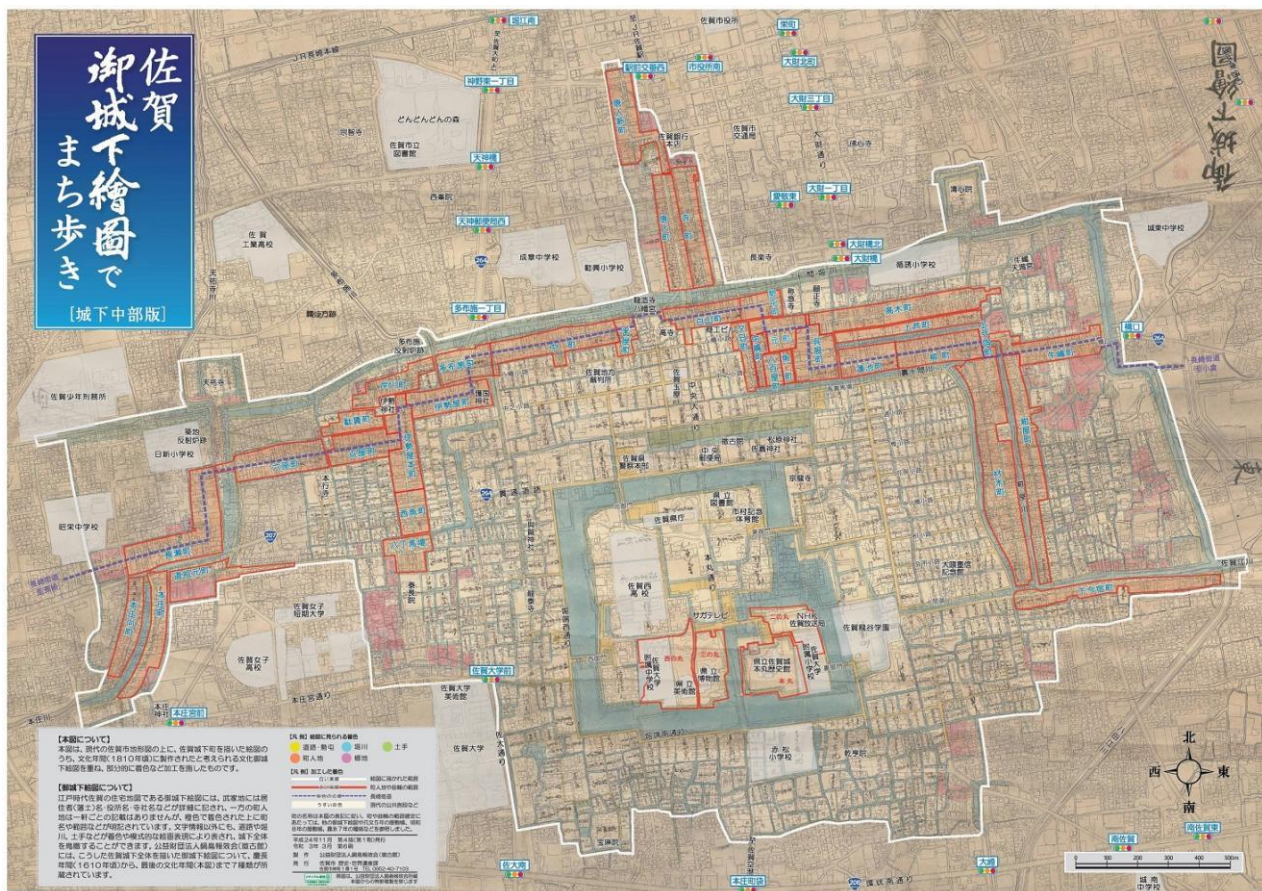
を伝えるにあたって、ガイドの存在が必要不可欠である。そのため、「『明治日本の産業革命遺産』世界遺産協議会」などが実施するガイド研修会への参加や、市独自の定期的なガイド研修会の開催により、ガイドの資質の向上を図っている。

8 歴史まちづくり推進事業 5-6

平成 20 年 11 月に施行された「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律」（歴史まちづくり法）に基づき策定した佐賀市歴史的風致維持向上計画が、平成 24 年 3 月 5 日に国の認定を受けた。

この計画に基づき、平成 24 年度から 10 年間、認定計画に記載した事業を重点区域（佐賀城下町地区）内で展開し、地域の歴史的・文化的資産を活かしたまちづくりを推進してきた。

令和 3 年度末で第 1 期計画が終了することから、引き続き本市固有の歴史的風致を後世に引き継いでいくため、第 2 期計画（計画期間：令和 4 年度～令和 13 年度）を策定し、令和 4 年 3 月 22 日に国の認定を受けた。



「佐賀御城下絵図でまち歩き」マップ

文化年間（1810 年頃）に作られたとされる文化御城下絵図と現代地図を重ね合わせ、部分的に着色などの加工を施している。マップは無料で配布しており、まち歩きや歴史講座などで活用され、佐賀市の歴史や文化に関する市民や来訪者の知識と理解を深めることに寄与している。

9 未来につなげる文化の振興 5-6

(1) 文化財の保存・活用

① 文化財の調査

ア 歴史の調査

一般文化財を含んだ歴史的な事柄について様々な調査を行う。文化財指定を行うための基礎的な調査をはじめ、市民からの歴史的な事柄の問い合わせに対する調査・回答なども行う。

イ 埋蔵文化財発掘調査

埋蔵文化財の保存や、開発事業に先立つ記録保存を目的とした調査を行う。現地調査終了後は、出土遺物や作成した記録類の整理・分析調査を行った上で、発掘調査報告書を刊行し、研究や学習教材として資料を提供する。

また、市内で行われる開発に先立ち、埋蔵文化財の確認調査を行い、開発と文化財保護との調整を図っている。

令和4年度実施事業	内 容
市内遺跡発掘調査	市内で行われる開発行為に先立ち、開発対象地内で埋蔵文化財の有無、内容を確認する調査を実施した。 (確認調査実施件数：166件)
出土遺物保存処理事業	発掘調査で出土した遺物について、保存処理を実施した。
東名遺跡出土遺物整理事業	遺跡から出土した遺物の整理作業を実施した。
高木瀬地区発掘調査	高木瀬地区ほ場整備事業に伴う発掘調査を実施した。
七ヶ瀬遺跡発掘調査	佐賀コロニー跡地発掘調査に伴う記録資料や出土遺物の整理作業を実施した。
久保泉工業団地発掘調査	久保泉工業団地発掘調査に伴う記録資料の整理・報告書作成を実施した。
精煉方跡発掘調査	精煉方跡の発掘調査及び整理作業を実施した。
民間開発事業に伴う緊急発掘調査	緊急的に発生する小規模な民間開発事業に伴う発掘調査及び整理・報告書作成を実施した。

ウ 世界遺産関連事業

平成27年7月8日に世界遺産一覧表に登録された「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の構成資産の一つである史跡三重津海軍所跡については、市民に対して発掘調査成果等の情報発信や来訪者対策を行っていく。

② 文化財の保護と活用

ア 文化財保護審議会の開催

文化財の保護や活用に関する重要事項について、佐賀市文化財保護審議会に諮って調査審議を行う。

イ 文化財の指定

佐賀市域には、国・県・市による指定文化財が多数所在している。

市指定文化財については、市内に残る歴史遺産の調査を行い、その中から重要なものを選び、佐賀市文化財保護審議会へ諮って指定し、恒久的な保存を図っている。

ウ 文化財の維持管理

指定文化財の所有者と協力しながら、維持管理に努めている。修理が必要な際には、佐賀市文化財保護条例に基づき、修理の一部を補助し、適切な保存を図っている。

埋蔵文化財発掘調査で出土した遺物や寄贈された民具等に関しては、文化財資料館や富士文化財収蔵庫で保管している。また、市内に所在する指定された天然記念物の樹木については、より良い保存を図るため、樹勢調査を行っている。

エ 肥前国庁跡の活用

平成 17 年度に整備・建設が完了した、肥前国庁跡歴史公園や国庁跡資料館の企画展や講座等によって歴史遺産の重要性を啓発し、文化財保護意識の高揚を図る。

オ 東名遺跡の保存と活用

東名縄文館において東名遺跡から出土した遺物の展示を行っている。また、市内の小学 6 年生を対象に東名遺跡の発掘調査で実際に出土した遺物を活用した出前授業のほか、体験学習、講座、企画展を実施している。また、東名遺跡の史跡整備として、東名遺跡ガイダンスと埋蔵文化財センターの機能を兼ねた施設の整備を進める。

カ 歴史遺産の紹介

市内に所在する文化財について、その内容を各種講座で紹介している。

(2) 伝統文化の継承

各地域で伝統的に行われている地域文化活動を支援し、伝統文化の継承者育成や保存に努める。

① 指定無形民俗文化財への支援

佐賀市無形民俗文化財継承支援補助金により、国県市指定の無形民俗文化財への支援を行う。

また、指定無形民俗文化財の映像記録を作成する佐賀市文化財総合活用推進事業実行委員会に対して補助を行う（令和元年度～令和 5 年度）。

② 未指定文化財等への支援

地域文化保存・継承支援補助金により、地域が主体となって担っている未指定の文化財等への支援を行う。

(1)佐賀市指定文化財		[120件]			令和4年4月1日現在	
文化財の区分	番号	文化財名称	所有者及び管理者等	所在地	指定年月日	
重要文化財	絵画	1	絹本淡彩金立神社縁起図一幅	金立神社	城内一丁目15番23号 佐賀県立博物館	昭和47年2月11日
	絵画	2	絹本着彩与賀神社縁起図一幅	与賀神社	与賀町2番50号	昭和53年3月1日
	絵画	3	(高伝寺所蔵)大涅槃像一幅	高伝寺	本庄町大字本庄1112番地1	昭和59年3月26日
	建造物	4	神野のお茶屋(建物二棟 付庭園)	佐賀市	神園四丁目1番地	昭和42年2月11日
	建造物	5	武家屋敷の門一棟	佐賀地方検察庁	中ノ小路3番14号	昭和46年2月11日
	建造物	6	佐賀(龍造寺)八幡宮石造肥前鳥居一基	龍造寺八幡神社	白山一丁目3番2号	昭和47年2月11日
	建造物	7	御位牌所一字 附一、木造阿弥陀如来坐像一軀 二、御位牌二〇二盞分	高伝寺	本庄町大字本庄1112番地1	昭和49年2月11日
	建造物	8	鐘楼一棟	真覚寺	伊勢町6番22号	昭和50年2月11日
	建造物	9	勝宿神社本殿一棟	勝宿神社	久保泉町大字川久保4199番地	昭和52年2月11日
	建造物	10	武家屋敷の門一棟	佐賀市	水ヶ江二丁目8番13号	昭和54年3月1日
	建造物	11	伊勢神社の石造肥前鳥居及び肥前狛犬像一对	伊勢神社	伊勢町9番8号	昭和57年3月1日
	建造物	12	武家屋敷の門一棟	佐賀市	八幡小路4番10号	昭和58年3月1日
	建造物	13	旧古賀銀行及び旧古賀家二棟	佐賀市	柳町2番9号、同3番15号	平成7年3月22日
	建造物	14	旧牛島家一棟	佐賀市	柳町4番9号	平成7年10月23日
	建造物	15	旧福田家住宅一棟	佐賀市	松原四丁目3番15号	平成10年5月26日
	建造物	16	旧三省銀行(付属棟含む)一棟	佐賀市	柳町3番12号	平成11年5月25日
	建造物	17	旧佐賀城本丸御座間・塙忍所	佐賀県	城内二丁目18番1号	平成13年2月20日
	建造物	18	旧嬉野家の武家屋敷の門(薬医門一棟)	佐賀市	松原二丁目29	平成27年6月15日
	工芸品	19	石造六地藏一基	個人	嘉瀬町大字萩野2514番1	昭和49年2月11日
	工芸品	20	本庄神社石燈籠一对	本庄神社	本庄町大字本庄1156番地	昭和50年2月11日
	工芸品	21	石造六地藏二基	東善寺	鍋島町大字森田2030番地	昭和50年2月11日
	工芸品	22	石造六地藏六観音像一基	坪の上天満宮	高木瀬町大字長瀬字坪の上	昭和52年2月11日
	考古資料	23	上和泉遺跡出土瓦塔	佐賀市	大和町大字久池井2754 (肥前国庁跡資料館)	平成16年3月23日
	古文書	24	長尾山年譜	長尾山福満寺	北川副町大字江上345番地	昭和43年2月11日
	古文書	25	宋代念仏授手印	大覚寺	伊勢町14番5号	昭和45年2月11日
	古文書	26	有田家文書九〇通	個人	城内二丁目1番41号 佐賀県立図書館	昭和49年2月11日
	古文書	27	上林家文書一〇五六通	個人	呉服元町5番18号	昭和59年3月26日
	書跡	28	大興寺所蔵大般若経一括	大興寺	神野東三丁目10番3号	昭和57年3月1日
	書跡	29	島義勇の旅日記一卷	個人	本庄町大字本庄8番地	昭和47年2月11日
	書跡	30	副島種臣の書二幅	願正寺	呉服元町6番5号	平成5年3月31日
	彫刻	31	石造十六羅漢像並びに石造釈迦三尊像付石造駒形標柱一軀 付一一基	岩松軒	木原一丁目12番10号	昭和48年2月11日
	彫刻	32	木造鍋島忠直坐像一軀	高伝寺	本庄町大字本庄1112番地1	昭和48年2月11日
	彫刻	33	石造十一面観世音菩薩立像一軀	個人	久保泉町大字川久保	昭和49年2月11日
	彫刻	34	銅造地藏菩薩立像一軀	西峰院地藏寺	多布施二丁目2番30号	昭和49年2月11日
	美術工芸	35	木彫毘沙門天立像	本行寺	西田代一丁目4番6号 本行寺	昭和43年2月11日
	美術工芸	36	鬼丸聖堂の聖像三体と天縦殿の額	鍋島報効会	松原二丁目5番22号	昭和45年2月11日
	美術工芸	37	不動明王立像一軀	清心院	大財二丁目4番5号	昭和46年2月11日
	歴史資料	38	多久安輝の墓誌	龍雲寺	八戸一丁目6番35号	昭和62年3月25日
	歴史資料	39	木造了意和尚像	静元寺	本庄町大字本庄799番地	平成5年3月31日

文化財の区分	番号	文化財名称	所有者及び管理者等	所在地	指定年月日
歴史資料	40	木原隆忠の墓誌	大覚寺	伊勢町14番5号	平成5年3月31日
歴史資料	41	赤松小学校の校務日誌（一括）	佐賀市教育委員会	中の館町1番39号 赤松小学校	平成7年10月23日
歴史資料	42	石長寺中興記碑	石長寺	与賀町257番地1	平成31年1月7日
歴史資料	43	江里天満宮石造多宝塔	江里桜自治会	鍋島町大字森田2273番地 江里天満宮	平成31年1月7日
文化財の区分	番号	文化財名称	所有者及び管理者等	所在地	指定年月日
重要文化財	絵画	44 實相院絵画二幅	實相院	大和町大字川上949-2 實相院	平成9年5月23日
	建造物	45 興止日女神社三ノ鳥居一基	興止日女神社	大和町大字川上1	昭和58年10月17日
	建造物	46 久留間六地藏一基	藏福寺	大和町大字久留間1224	昭和62年7月25日
	工芸品	47 (四天社) 石造四天王像立像四軀、石造宝篋印塔一基・石塔残欠一個	池上地区	大和町大字池上1501	平成9年5月23日
	考古資料	48 佐熊遺跡出土一括（鐔形土製品一個）	佐賀市	大和町大字尼寺1870	昭和62年7月25日
	考古資料	49 本村籠遺跡310号土壙墓出土遺物一括（青磁椀二個、土師器小皿四個、刀子一口）	佐賀市	大和町大字尼寺1870	平成2年5月30日
	考古資料	50 大願寺二本松遺跡出土一括（八花鏡一面、青銅製鉈尾）	佐賀市	大和町大字川上	平成3年5月29日
	考古資料	51 尼寺一本松遺跡甕棺墓出土遺物（一括）	佐賀市	本庄町本庄1121番地 佐賀市文化財資料館	平成29年3月13日
	彫刻	52 木造金剛力士像（仁王像）二軀	實相院	大和町大字川上949-2 實相院	平成6年2月27日
	彫刻	53 春日山高城寺仏像五軀	高城寺	大和町大字久池井3625-1 高城禪寺	平成8年3月5日
	彫刻	54 實相院彫刻十二軀	實相院	大和町大字川上949-2 實相院	平成9年5月23日
	彫刻	55 神變社仏像一軀	神變社	大和町大字久留間3420-1 神變社	平成9年5月23日
	彫刻	56 木造湛然梁重座像一軀	通天寺	大和町大字松瀬2142番地 通天寺	平成13年9月11日
	絵画	57 涅槃図一幅	東光寺	諸富町大字徳富1936番地 東光寺	昭和57年4月1日
	建造物	58 肥前鳥居	新北神社	諸富町大字為重1073番地 新北神社	昭和54年6月30日
	建造物	59 肥前鳥居一基	若宮神社	諸富町大字徳富1201番地 若宮神社	昭和54年6月30日
	工芸品	60 太田神社肥前狛犬一對	太田神社	諸富町大字大堂1663番地 太田神社	昭和57年4月1日
	工芸品	61 大黒天坐像	宝光院	諸富町大字大堂1363番地 宝光院	昭和57年4月1日
	工芸品	62 道祖神「なんじゃもんじゃさん」（一對）	安龍寺	諸富町大字為重1586番地口 安龍寺	昭和57年4月1日
	工芸品	63 銅造弁財天坐像	安龍寺	諸富町大字為重1586番地口 安龍寺	昭和57年4月1日
	工芸品	64 一石五輪塔	多聞院	諸富町大字為重873番地 多聞院	昭和57年4月1日
	工芸品	65 六地藏2基（一對）	多聞院	諸富町大字為重873番地 多聞院	昭和57年4月1日
	工芸品	66 天女絵柄半鐘一口	東光寺	諸富町大字徳富1936番地 東光寺	昭和57年4月1日
彫刻	67 一木七仏薬師如来立像一軀	東光寺	諸富町大字徳富1936番地 東光寺	昭和57年4月1日	
彫刻	68 木造阿弥陀如来立像	光専寺	諸富町大字寺井津436番地 光専寺	昭和57年4月1日	
彫刻	69 木造不動明王坐像	宝光院	諸富町大字大堂1363番地 宝光院	昭和57年4月1日	
彫刻	70 木造阿弥陀如来坐像	個人	諸富町大字大堂1141番地 土師公民館	昭和57年4月1日	
建造物	71 神代勝利公の墓一基（石造宝篋印塔）	宗源院	富士町大字関屋 宗源院墓地	平成10年5月27日	
彫刻	72 大串社（榎田神社）の肥前狛犬一對	大串社	富士町大字大串三本松 大串社	平成10年11月26日	
石造物	73 香椎神社肥前鳥居一基	香椎神社	久保田町大字徳万1550番地	平成14年1月21日	
重要無形文化財	1	ガラス工芸技術（宙吹き等）	個人	道祖元町106番地	平成5年3月31日
重要無形民俗文化財	1	小松の浮立	小松浮立保存会	蓮池町大字小松	昭和42年2月11日
	2	浮立玄蕃一流	掘江神社	神野西二丁目2番	昭和43年2月11日
	3	高木八幡ねじり浮立	高木八幡ねじり浮立保存会	高木瀬東二丁目12番8号 高木八幡宮	平成20年11月12日
	4	太田の浮立	諸富町無形文化財保存会	諸富町大字大堂1663番地の1	昭和63年3月1日

文化財の区分	番号	文化財名称	所有者及び管理者等	所在地	指定年月日
重要無形民俗文化財	5	海童神社奉納浮立	海童神社奉納浮立保存会	川副町大字犬井道	昭和56年12月15日
	6	松枝神社奉納浮立	松枝神社奉納浮立保存会	川副町大字大詫間	昭和56年12月15日
	7	東与賀銭太鼓	東与賀銭太鼓を育てる会	東与賀町大字田中	平成19年9月26日
	8	快万浮立	快万浮立保存会	久保田町快万	平成19年9月27日
重要有形民俗文化財	1	堀江神社神像群	堀江神社	城内一丁目15番23号佐賀県立博物館 (19. 8. 27)	昭和42年2月11日
	2	石造えびす坐像一軀	西宮社	北川副町大字光法字角町	昭和44年2月11日
	3	木彫彩色婦人坐像（観世音胎内仏一軀）	慈音院	久保泉町大字川久保	昭和44年2月11日
	4	旧城下町の道標（1基）	長瀬町自治会	長瀬町5番54号地先	昭和46年2月11日
	5	木造河童像一軀	宗眼寺	蓮池町大字蓮池386番地1	昭和52年2月11日
	6	虫供養塔一基	個人	嘉瀬町大字扇町	昭和55年3月1日
	7	石造恵比須半跏像一軀	相応下自治会	西与賀町大字相応相応下	平成7年10月23日
	8	有蓋類形板碑（鳥獣供養塔）	杉神社	三瀬村杉神社	昭和49年8月22日
	9	六尊六地藏塔	詰瀬地区	三瀬村詰瀬	昭和49年8月22日
	10	鳥類供養塔	個人	川副町大字福富（米納津）	昭和63年5月14日
史 跡	1	築地反射炉跡	鍋島報効会	長瀬町9番 日新小学校校庭	昭和42年2月11日
	2	葉隠発祥の地	佐賀市	金立町大字金立字黒土原	昭和42年2月11日
	3	鍋島直茂誕生地	鍋島報効会	本庄町大字本庄836番地2	昭和42年2月11日
	4	高伝寺墓所	高伝寺	本庄町大字本庄1112番地1	昭和42年2月11日
	5	龍造寺隆信誕生地	佐賀市	中の館町7番	昭和43年2月11日
	6	万部塔と六地藏	鍋島報効会	水ヶ江一丁目7番9号（万部島）	昭和43年2月11日
	7	金立神社上宮	金立神社	金立町大字金立	昭和48年2月11日
	8	初代肥前国忠吉の墓地	真覚寺	伊勢町6番22号 真覚寺	昭和48年2月11日
	9	鍋島家発祥の地 御館の森	蠣久天満宮	鍋島町大字鍋島	昭和56年3月1日
	10	高麗人の墓碑・逆修碑	佐賀市	金立町大字金立3101番地	昭和60年12月12日
	11	乱斗山古墳群	松尾学園	金立町大字金立字六本黒木1544番地 353内	平成5年3月31日
	12	導善寺前方後円墳	池上地区	大和町大字池上1339-1他	昭和58年10月17日
	13	華藏庵跡	通天寺	大和町大字松瀬2988番地3	昭和62年7月25日
	14	肥前国分寺跡	宗龍寺	大和町大字尼寺958 宗龍寺	平成2年5月30日
	15	大野代官所	大野地区	富士町大字大野字一本松	平成14年6月24日
	16	燈堂	佐賀市	川副町大字犬井道4357番地6	昭和60年2月25日
	17	此荷大明神	佐賀市	川副町大字小々森254番地	昭和60年2月25日
天然記念物	1	国相寺の楠一株	国相寺	愛敬町4番54号	昭和44年2月11日
	2	牛島神社の楠一株	牛島神社	東佐賀町15番30号	昭和53年3月1日
	3	大小野の石楠花一株	個人	金立町大字金立字大小野	昭和54年3月1日
	4	高伝寺の梅一株	高伝寺	本庄町大字本庄1112番地1	昭和55年3月1日
	5	日枝神社の楠一株	日枝神社	木原一丁目8番35号	昭和58年3月1日
	6	浄円寺のイチョウ一株	浄円寺	金立町大字千布2336番地	平成7年3月22日
	7	楠木No.1	新北神社	諸富町大字為重1073番地 新北神社	昭和54年6月30日
	8	楠木No.2	新北神社	諸富町大字為重1073番地 新北神社	昭和54年6月30日

文化財の区分	番号	文化財名称	所有者及び管理者等	所在地	指定年月日
	9	えの木No.1	個人	諸富町大字寺井津338-1 個人宅	昭和54年6月30日
	10	大堂神社楠No.1	大堂神社	諸富町大字大堂 大堂神社	昭和54年6月30日
	11	大堂神社楠No.2	大堂神社	諸富町大字大堂 大堂神社	昭和54年6月30日

(2)佐賀県指定文化財

[73件]

うち市外3件

文化財の区分	番号	文化財名称	所有者及び管理者等	所在地	指定年月日
重要文化財	絵画	1 紙本着色福満寺古図一幅	福満寺	北川副町大字江上345番地	昭和51年2月25日
	絵画	2 釈迦・迦葉・阿難図 狩野探幽筆	高伝寺	本庄町大字本庄1112番地1	平成9年5月9日
	絵画	3 山水図懐谷文晁筆十二面	個人	城内一丁目15番23号 佐賀県立博物館	平成10年5月11日
	絵画	4 矢調べ岡田三郎助筆一面	佐賀県立美術館	城内一丁目15番23号 佐賀県立美術館	平成10年5月11日
	絵画	5 紙本着色龍造寺隆信像一幅	宗龍寺	城内一丁目15番23号 佐賀県立博物館	平成7年5月26日
	絵画	6 マンドリンを持つ少女 百武兼行筆 一面	鍋島報効会	松原二丁目5番22号 鍋島報効会	平成9年5月9日
	絵画	7 鍋島直大像 百武兼行筆	鍋島報効会	松原二丁目5番22号 鍋島報効会	令和3年5月11日
	建造物	8 本庄神社石造肥前鳥居一基	本庄神社	本庄町大字本庄1156番地	昭和39年5月23日
	建造物	9 高伝寺釈迦堂	高伝寺	本庄町大字本庄1112番地1	平成12年4月28日
	工芸品	10 短刀一口（肥前国住藤原忠広寛永八年八月日の銘あり）	佐嘉神社	松原二丁目10番	昭和42年4月22日
	工芸品	11 薙刀一口（銘表 貞治元年十二月日、裏備前長船政光）	個人	城内一丁目15番23号 佐賀県立博物館	昭和51年2月25日
	工芸品	12 太刀 国行朱銘 1口	鍋島報効会	城内一丁目15番23号 佐賀県立博物館	昭和59年3月21日
	工芸品	13 太刀 来国光朱銘 1口	鍋島報効会	城内一丁目15番23号 佐賀県立博物館	昭和59年3月21日
	工芸品	14 刀 銘 肥前国住藤原忠広 寛永七年八月吉日 1口	鍋島報効会	城内一丁目15番23号 佐賀県立博物館	昭和48年4月23日
	工芸品	15 刀 長巻なおし 銘 正平十口肥州末貞	鍋島報効会	城内一丁目15番23号 佐賀県立博物館	昭和54年3月31日
	工芸品	16 色絵（流水文碗（台付）、瑠璃地桜花散らし文碗（台付））二組	鍋島報効会	松原二丁目5番22号 鍋島報効会	平成13年2月28日
	歴史資料	17 蒸気車雛形 附貨車他 1台	鍋島報効会	松原二丁目5番22号 鍋島報効会	平成17年3月30日
	歴史資料	18 蒸気船雛形（外輪船） 1隻	鍋島報効会	松原二丁目5番22号 鍋島報効会	平成17年3月30日
	歴史資料	19 蒸気船雛形（スクリュウ船） 1隻	鍋島報効会	松原二丁目5番22号 鍋島報効会	平成17年3月30日
	工芸品	20 青漆塗蒔黄糸威二枚胴具足	鍋島報効会	松原二丁目5番23号 鍋島報効会	平成22年3月12日
	考古資料	21 関行丸古墳出土遺物	佐賀県立博物館	城内一丁目15番23号 佐賀県立博物館	昭和48年4月23日
	考古資料	22 花納丸古墳出土遺物 附花納丸古墳出土遺物の記録	佐賀県立博物館	城内一丁目15番23号 佐賀県立博物館	昭和56年3月16日
	考古資料	23 丸山遺跡一・二・六・七号墳石室四基及び出土遺物一括	佐賀市	（石室）金立町大字金立 （遺物）城内一丁目15番23号	昭和59年3月21日
	考古資料	24 丸山遺跡三号墳舟形石棺	佐賀県	神埼市神埼町鶴3658番地2 佐賀県文化財調査研究資料室	平成3年3月30日
	考古資料	25 西原古墳出土石製表飾遺物一個	佐賀市	本庄町本庄1121番地 佐賀市文化財資料館	平成4年5月27日
	考古資料	26 鍋島本村南遺跡出土遺物一括 細形銅剣・細形銅戈鍔型・石製把頭飾 各一個	佐賀市	本庄町本庄1121番地 佐賀市文化財資料館	平成4年5月27日
	考古資料	27 増田遺跡甕棺墓出土多鈕細文鏡一面	佐賀市	本庄町本庄1121番地 佐賀市文化財資料館	平成13年2月28日
	古文書	28 泰長院文書一二巻一〇五通	泰長院	与賀町精	昭和59年3月21日
	古文書	29 正法寺文書	正法寺	城内二丁目1番41号 佐賀県立図書館	昭和61年3月19日
	古文書	30 深江家文書	個人	城内一丁目15番23号 佐賀県立博物館	昭和62年3月16日
	典籍	31 東遊歌風俗歌譜	鍋島報効会	松原二丁目5番22号 鍋島報効会	令和3年5月11日
	彫刻	32 大日如来坐像一軀	妙福寺	久保泉町大字川久保4365番地	平成20年3月14日
	書跡	33 正法寺所蔵大般若経一括	正法寺	城内一丁目15番23号 佐賀県立博物館	昭和49年2月25日

文化財の区分	番号	文化財名称	所有者及び管理者等	所在地	指定年月日
重要文化財	書跡	34 紺紙金字法華経七卷	高伝寺	本庄町大字本庄1112番地1	平成8年5月29日
	書跡	35 紺紙金字法華経七帖	鍋島報効会	松原二丁目5番22号 鍋島報効会	平成8年5月29日
	書跡	36 紺紙銀字法華経八帖	鍋島報効会	松原二丁目5番22号 鍋島報効会	平成10年5月11日
	絵画	37 絹本着色普賢延命菩薩騎象像一幅	實相院	大和町大字川上949-2 實相院	昭和50年2月24日
	建造物	38 實相院仁王門一棟	實相院	大和町大字川上949-2 實相院	昭和55年3月21日
	建造物	39 興止日女神社西門一棟	興止日女神社	大和町大字川上1番地1 興止日女神社	昭和61年3月19日
	工芸品	40 水上懸仏一面	水上地区	佐賀県立博物館(寄託)	昭和28年11月3日
	工芸品	41 戒体箱(一合)及び説相箱(二口)・如意(一柄)	實相院	大和町大字川上949-2 實相院	昭和49年2月25日 (追加:平成9年5月9日)
	工芸品	42 小袖地ドレス 1着	鍋島報効会	松原二丁目5番22号 鍋島報効会	平成31年4月26日
	歴史資料	43 鍋島直正肖像写真 6枚	鍋島報効会	松原二丁目5番22号 鍋島報効会	令和2年4月30日
重要文化財	考古資料	44 銅戈一口	個人	佐賀県立博物館(寄託)	昭和52年3月11日
	考古資料	45 西山田二本松遺跡2号住居跡出土銅釘一点	佐賀県	神埼市神埼町鶴3658番地2 佐賀県文化財調査研究資料室	昭和62年3月16日
	考古資料	46 惣座遺跡出土遺物一括 (銀製指輪、銅剣銅矛の鋳型、ガラス製小玉)(附)弥生土器一点	佐賀市	大和町大字尼寺1870 大和町	平成2年3月30日
	考古資料	47 本村籠遺跡出土遺物一括(多鈕細文鏡、鉈、管玉、斧)(附)甕棺二基	佐賀市	大和町大字尼寺1870 大和町	平成5年3月31日
	考古資料	48 一本木遺跡出土湖州鏡(附)鐮子、土師器杯・土師器皿	佐賀市	大和町大字尼寺1870 大和町	平成10年5月11日
	古文書	49 高城寺文書百通	高城寺	佐賀県立博物館(寄託)	昭和61年3月19日
	彫刻	50 無著妙融像一軀	玉林寺	大和町大字久池井3257 玉林寺	平成13年2月28日
	考古資料	51 十三塚遺跡出土鏡	佐賀県立博物館	佐賀県立博物館(寄託)	平成18年3月31日
	建造物	52 銅造明神鳥居 (寛永十七年二月十五日建)	大堂神社	諸富町大字大堂695番地 大堂神社	昭和46年6月23日
	考古資料	53 石塚一号墳出土遺物	佐賀市	城内一丁目15番23号 佐賀県立博物館	平成8年5月29日
	彫刻	54 薬師如来立像	中原区	富士町大字中原 中原薬師堂	平成15年3月10日
	彫刻	55 木造阿弥陀如来坐像	三学寺	県立博物館(寄託)	昭和53年3月20日
	建造物	56 香椎神社四脚門	香椎神社	久保田町大字徳万1550	昭和33年1月23日
	考古資料	57 牟田寄遺跡出土銅印	佐賀市	大和町大字久池井2754 (肥前国庁跡資料館)	平成24年4月27日
	考古資料	58 牟田寄遺跡出土土骨	佐賀市	本庄町本庄1121番地 佐賀市文化財資料館	平成24年4月27日
	考古資料	59 地藏平遺跡出土土器47点	佐賀県	神埼市神埼町鶴3658番地2 佐賀県文化財調査研究資料室	平成25年4月30日
考古資料	60 佐賀市上高木出土銅鉾	鍋島報効会	松原二丁目5番22号 鍋島報効会	昭和55年3月21日	
重要無形文化財	1	名尾紙	名尾紙保存会	大和町大字名尾	令和2年4月30日
重要有形民俗文化財	1	大堂神社奉納北前型弁財船模型	県立博物館	城内一丁目15番23号 佐賀県立博物館	平成10年5月11日
	2	佐賀県内農耕生活用具 512点	佐賀県農業試験センター	佐賀市川副町大字南里 佐賀県農業試験センター	昭和52年3月11日
重要無形民俗文化財	1	三重の獅子舞	諸富町無形文化財保存会	諸富町大字為重三重 新北神社	昭和39年5月23日
	2	市川の天衝舞浮立	市川の天衝舞浮立保存会	富士町大字市川	昭和40年7月23日
史跡	1	関行丸古墳	個人	久保泉町大字川久保4097番地	昭和47年3月29日
	2	佐賀城跡	佐賀市	城内	平成13年2月28日
	3	船塚	国・佐賀市	大和町大字久留間字東	昭和28年11月3日
	4	大願寺廃寺跡	五社明神社	大和町大字川上字大願寺	昭和33年1月23日
	5	小隈山古墳	個人	大和町大字川上2691-1他	平成9年5月9日

文化財の区分		番号	文化財名称	所有者及び管理者等	所在地	指定年月日
天然記念物		1	佐嘉城跡の楠(群)	佐賀県	城内	昭和28年11月3日
		2	与賀神社の楠一株	与賀神社	与賀町2番50号	昭和40年7月23日
		3	新北神社のビャクシン一株	新北神社	諸富町大字为重1080番地 新北神社	令和2年4月30日
(3)国指定文化財			[33件]			
文化財の区分		番号	文化財名称	所有者及び管理者等	所在地	指定年月日
国宝	書跡	1	催馬楽譜	鍋島報効会	松原二丁目5番22号 鍋島報効会	昭和27年11月22日
重要文化財	建造物	1	与賀神社楼門一棟	与賀神社	与賀町2番50号	昭和25年8月29日
	建造物	2	佐賀城跡の門及び続櫓一棟	佐賀市	城内二丁目	昭和32年6月18日
	建造物	3	与賀神社三の鳥居及び石橋二基	与賀神社	与賀町2番50号	昭和45年6月17日
	工芸品	4	太刀一口銘康伝康光	与賀神社	与賀町2番50号	昭和25年8月29日
	考古資料	5	熊本山出土の舟形石棺とその一括遺物	佐賀市	城内一丁目15番23号 佐賀県立博物館	平成元年6月12日
	古文書	6	深堀家文書三八六通	鍋島報効会	松原二丁目5番22号 鍋島報効会	昭和56年7月2日
	古文書	7	松浦山代家文書	鍋島報効会	松原二丁目5番22号 鍋島報効会	昭和56年7月2日
	書跡	8	紙本墨書東遊歌神楽歌	鍋島報効会	松原二丁目5番22号 鍋島報効会	昭和9年1月30日
	彫刻	9	木造普賢延命菩薩騎象像一軀	龍田寺	久保泉町大字上和泉	昭和32年2月19日
	工芸品	10	銅鐘一口	健福寺	大和町大字川上3881 健福寺	昭和25年8月29日
文化財の区分		番号	文化財名称	所有者及び管理者等	所在地	指定年月日
重要文化財	工芸品	11	金銅製宝塔一基	實相院	大和町大字川上949-2 實相院	平成9年6月30日
	考古資料	12	瓦経(築山経塚出土)二二九枚	佐賀市	城内一丁目15番23号 佐賀県立博物館	平成11年6月7日
	古文書	13	河上神社文書二四七通	興止日女神社	佐賀県立図書館(寄託)	昭和55年6月6日
	彫刻	14	木造円鑑禅師座像一軀	高城寺	大和町大字久池井3625-1 高城寺	昭和25年8月29日
	建造物	15	旧筑後川橋梁(筑後川昇開橋)	佐賀市・大川市	諸富町大字为重地先	平成15年5月30日
	建造物	16	吉村家住宅	個人	富士町大字上無津呂字羽金	昭和49年2月5日
	建造物	17	山口家住宅	個人	川副町大字大詫間930番地	昭和49年2月5日
	工芸品	18	色絵山水竹鳥文輪花大皿 鍋島1枚 (附指定)色絵山水竹鳥文輪花大皿 景德鎮	鍋島報効会	松原二丁目5番22号 鍋島報効会	平成25年6月19日
	工芸品	19	色絵椿文大皿 鍋島 二枚	鍋島報効会	松原二丁目5番22号 鍋島報効会	平成30年10月31日
重要有形民俗文化財	1	有明海漁撈具 293点	佐賀県立博物館	城内一丁目15番23号 佐賀県立博物館	昭和40年6月9日	
重要無形民俗文化財	1	白鬚神社の田楽	白鬚神社の田楽保存会	久保泉町大字川久保	平成12年12月27日	
	2	見島のカセドリ行事	加勢鳥保存会	蓮池町大字見島 熊野神社	平成15年2月20日	
史跡	1	帯隈山神籠石	佐賀市	久保泉町大字川久保	昭和26年6月9日	
	2	大隈重信旧宅	佐賀市	水ヶ江二丁目11番11号	昭和40年6月4日	
	3	西隈古墳	佐賀市	金立町大字金立2936番地5	昭和50年6月26日	
	4	銚子塚	佐賀市	金立町大字金立2355番地	昭和53年3月11日	
	5	肥前国庁跡	佐賀市	大和町大字久池井2738-2	平成元年9月22日	
	6	三重津海軍所跡	国・有明海漁協 佐賀市	川副町大字早津江 諸富町大字为重	平成25年3月27日	
	7	東名遺跡	佐賀市	金立町大字千布	平成28年10月3日	
天然記念物	1	カササギ生息地	佐賀県	佐賀平野一帯	大正12年3月7日	
	2	えひめあやめ自生南限地帯	佐賀市	久保泉町大字川久保	大正14年10月8日	
	3	下合瀬の大カツラ	佐賀市	富士町大字下合瀬字樋口	昭和37年5月16日	

(4) 国登録文化財		[12件]				
文化財の区分	番号	文化財名称	所有者及び管理者等	所在地	登録年月日	
登録有形文化財	建造物	1	徴古館	鍋島報効会	松原二丁目5番22号 鍋島報効会	平成9年11月5日
	建造物	2	野中烏屋圓	個人	材木一丁目82番	平成12年2月15日
	建造物	3	与賀神社本殿・幣殿・拝殿	与賀神社	与賀町92番	平成25年6月21日
	建造物	4	旧百崎家住宅主屋	個人	水ヶ江三丁目231	平成29年5月2日
	建造物	5	大隈重信記念館 一棟	佐賀市	水ヶ江二丁目360-2	平成29年6月28日
	建造物	6	願正寺本堂 一棟	願正寺	呉服元町182他	令和3年10月14日
	建造物	7	願正寺貴賓室 一棟	願正寺	呉服元町182他	令和3年10月14日
	建造物	8	願正寺大広間 一棟	願正寺	呉服元町182他	令和3年10月14日
	建造物	9	願正寺大玄関 一棟	願正寺	呉服元町182他	令和3年10月14日
	建造物	10	願正寺鐘楼 一棟	願正寺	呉服元町182他	令和3年10月14日
	建造物	11	願正寺山門 一棟	願正寺	呉服元町182他	令和3年10月14日
	建造物	12	旧枝梅酒造店舗兼主屋 一棟	佐賀市	八戸一丁目124-2	令和3年10月14日

(3) 市民文化活動の創造

① 文化連盟補助事業

市民文化祭等の文化連盟の活動を補助することで、市民が見て参加して、芸術文化に接する機会を増やすための支援を行い、市民生活の癒しや潤いに結びつけるための取り組みを行う。

② 自主文化事業費補助事業

公益財団法人佐賀市文化振興財団が実施する自主文化事業に対し補助を行うことにより、市民に芸術文化の鑑賞や体験の機会を提供し、地域文化の活性化と文化振興を図る。

令和4年度実績	自主文化事業数	30 企画：44 公演
	入場者総数	26,800 人

③ 市民芸術祭開催事業

「佐賀市民芸術祭」の開催を通して、佐賀市で活動する芸術団体・芸術家に発表の場を提供するとともに、市民が芸術を身近に感じ、親しむ機会を設け、全市が一体となった文化振興を図る。

令和4年度実績	来場者数	3,145 人 (入場者数 2,766 人、動画配信同時視聴者数 379 人)
---------	------	--

(4) 文化施設の運営・整備

① 文化会館及び東与賀文化ホールの施設改修

利用者の快適性と安全性の確保のため、施設の改修や老朽化した設備の更新等を行う。

② 文化会館管理運営委託事業

佐賀市の文化情報の発信拠点として多様な文化事業を企画し、市民が文化芸術に親しむ機会を提供するとともに、各種コンベンションの利用による広域的な人、物、情報交流を図ることを目的として佐賀市文化会館の管理運営及び文化事業の企画運営を委託する。

(施設の詳細は後述)

③ 東与賀文化ホール管理運営委託事業

市民に文化芸術に親しむ機会と多様な文化活動を行う場を提供することを目的として、東与賀文化ホールの管理運営及び文化事業の企画運営を委託する。(施設の詳細は後述)

④ 山口亮一旧宅管理事業

江戸期の建築物といわれる、佐賀の美術界の振興に努めた山口亮一画伯の旧宅の保存・活用を図る。NPO法人に管理を委託し、山口画伯の顕彰をはじめとする歴史・文化を題材としたイベント等を開催する。

10 佐賀市立東与賀文化ホール

※ 図書館東与賀館との複合施設

(1) 管理運営（令和4年度）

（指定管理者） 公益財団法人 佐賀市文化振興財団
職 員 数 事務局 2

(2) 建物概要

所在地 佐賀市東与賀町大字下古賀 1228 番地 3 (Tel 45-3939)
敷地面積 4,092.64 m²
建築面積 2,869.74 m²
構 造 鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造
地上 2 階
工 期 平成 7 年 5 月～平成 8 年 3 月
総事業費 13 億 7,800 万円
開 館 平成 8 年 5 月

○ 文化ホール

収容人員 500 席（車椅子席 2）、親子室 4 席
舞 台 間口 12m、高さ 6m、奥行 11.5m
設 備 音響反射板
楽 屋 2 室（和室）

○ その他

ホワイエ、ミーティング室

○ 駐 車 場

平日：101 台、土日祝日：157 台

※他に身障者用 11 台、図書館専用 9 台有。東与賀支所と共用。

(3) 令和4年度施設別利用状況

○ 施設利用年度対比

（単位：％・人）

	令和3年度		令和4年度	
	利用率	人 数	利用率	人 数
ホ ー ル	56.98	17,333	58.99	22,810
ミーティング室	50.17	2,285	52.74	3,449
控 室	61.37	1,220	65.44	2,426
ホ ワ イ エ	30.66	9,309	29.93	10,916
合 計	49.73	30,147	51.77	39,601

1 1 佐賀市文化会館

(1) 管理運営（令和4年度）

（指定管理者） 公益財団法人 佐賀市文化振興財団
職 員 数 佐賀市文化会館 常務理事 1 事務局 8

(2) 建物概要

- 所在地 佐賀市日の出一丁目 21 番 10 号 (Tel 32-3000)
敷地面積 34,008.57 m²
建築面積 9,702 m²
構 造 鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造
地上 4 階、地下 1 階
工 期 昭和 62 年 8 月～平成元年 7 月
総事業費 76 億 4,000 万円
開 館 平成元年 10 月 1 日
- 大ホール（音楽を主とした多目的ホール）
 - 収容人員 1,811 席（固定席 1,806、車椅子席 5）
 - 舞 台 間口 20m、高さ 10m、奥行 18m
 - 設 備 オーケストラピット、小迫り、音響反射板、残響可変装置、楽屋 5 室、幼児室
 - 中ホール（演劇を主とした多目的ホール）
 - 収容人員 814 席（固定席 808、車椅子席 6）
 - 舞 台 間口 16m、高さ 8m、奥行 18m
 - 設 備 大迫り、小迫り、音響反射板、楽屋 4 室、幼児室
 - イベントホール（調光、音調設備を有する多目的な平土間ホール）
 - 収容人員 立席 500 人、椅子のみ 400 人、机・椅子 300 人
 - 面 積 492 m²
 - リハーサル室 204 m²
 - 練 習 室 第 1 練習室 135 m²、第 2 練習室 97 m²、第 3 練習室 63 m²
 - 大会議室 205 m² 収容人員 130 人
 - 小会議室 56 m² 収容人員 20 人
 - 特別会議室 56 m² 収容人員 20 人
 - 和 室 30 畳 収容人員 36 人（机・椅子の場合）
 - 駐 車 場 普通車 384 台（有料）、身体障がい者用 12 台（ゲート外・無料）
 - 喫茶・レストラン 70 席

(3) 令和4年度施設別利用状況

① 催物別利用状況

単位（件）

	大ホール	中ホール	イベント
音楽	66	41	5
講演・大会	46	69	79
演劇	15	16	1
舞踏・芸能	12	11	-
展示その他	6	7	59
合計	145	144	144

② 施設利用年度対比

（単位：％・人）

	令和3年度		令和4年度	
	利用率	人数	利用率	人数
大ホール	73.98	90,136	82.53	135,995
中ホール	68.94	39,669	83.22	59,269
イベントホール	65.65	16,361	70.24	24,886
大会議室	59.75	10,051	78.91	16,138
小会議室	41.26	1,252	61.51	2,252
特別会議室	23.19	746	34.13	1,404
和室	23.49	1,027	37.95	2,413
リハーサル室	81.62	9,434	83.43	13,665
練習室 1	49.54	2,295	48.63	3,049
練習室 2	48.49	1,633	52.72	2,256
練習室 3	62.04	1,200	75.75	2,386
合計	54.24	173,804	64.21	263,713